

大腸の手術を受ける患者様へ

| 経過 | 入院日～手術の前々日 | 手術の前日 | 手術当日の朝 (術前) | 手術の後 (術後) | 手術後1日 | 手術後2～3日 | 手術後4～5日 | 6日～退院まで | |
|--------|--|--|--|--|---|---|---|---|-----------------------------|
| 日付 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | 月 日 | |
| 治療・処置 | 1日1回検温 ・普段服用しているお薬を確認します  | 1日1回検温 ・日中に下剤(250ml)を飲みます ・寝る前に下剤(10ml) ・朝に便を出すための坐薬を入れます ・手術衣に着替えます ・弹性ストッキングを履きます ・お化粧はしないで下さい ・メガネ、ピアス、入れ歯、指輪等の装飾品は外してください ※手術部位の印付けのための大腸カメラを行なう場合は朝に下剤2Lを飲みます ※手術部位の印付けのための大腸カメラを行なう場合は朝に下剤2Lを飲みます | 手術室に入る前に体温や血圧等を測ります ・主治医から許可のあったお薬は、当日も飲みます ・心電図、血圧計、酸素計をつけます ・背中に麻酔のチューブが入っています ・導尿チューブが入っています ・鼻に管が入っています ・痛みや発熱などに応じて鎮痛解熱剤を使います | 手術後は集中治療室に入れます 体温、脈拍、血圧、呼吸、傷の状態などを時間毎に見ます ・酸素マスクをあてます ・心電図、血圧計、酸素計をつけます ・背中に麻酔のチューブが入っています ・導尿チューブが入っています ・鼻に管が入っています ・痛み止めの薬を追加します | 病棟に戻ります 1日4回検温 状態に応じて外します 状態に応じて外します 抜きます | 1日4回検温 痛み止めの薬を追加します | 1日3～4回検温 外します | 1日1～3回検温 背中の麻酔チューブを抜きます | ※弹性ストッキングは医師の指示があるまではいてください |
| 傷の処置 | | ・手術部位の印付けのため大腸カメラを施行する場合があります | | ・傷をガーゼで覆っています ・お腹に管が入っています | ガーゼ交換 | | ・手術後5～6日目を目安に管を抜きます(状態によって前後する) | ・7日目を目安に傷の抜糸をします  | |
| 点滴 | | | ・手から点滴を入れます 手術室に入る20分前には鎮静剤の点滴もあります  | ・手に点滴が入っています  | | | | 食事が食べられるようになると、点滴は減ります | |
| 検査 | | | | | ・血液検査があります ・レントゲンがあります  | ・状態を見ながら血液検査やレントゲンをります | | ・造影剤を使用した大腸のレントゲン検査が組まれる場合があります | |
| 食事 | 普通食 | ・絶食です 水分は含まれます | ・朝から絶食です 指示された時間以降は水分も飲めません  | ・絶食中です (うがいは出来ます)  | ・許可が出たら飲水可 屋からスープができます | | ・5日目頃を目安に5分粥ができます | ・6～7日目頃を目安にお粥になります 様子を見ながら常食へ | |
| 安静度 | 安静度自由  | → | ・鎮静剤を注射したらベッド上安静です  | ・ベッド上安静ですが寝返りをしましょう 手足は動かしましょう  | ・看護師付き添いのもと座る練習をします。出来たら歩く練習もしていきましょう  歩く範囲を広げていきましょう  | → | 安静度自由 積極的に動きましょう  歩く範囲を広げていきましょう  | | |
| 清潔 | 入浴  | → | | | 清拭  | → | | 主治医の許可でシャワー入浴が可能になります | |
| 排泄 | トイレ  | → | ・鎮静剤を注射したらベッド上排泄になります  | ・導尿チューブが入っています  | → | 抜きます 歩いてトイレへ行きましょう   | → | | |
| ご説明や指導 | 入院生活と手術について 看護師から説明があります  | ・ご家族と一緒に手術の説明をします ・麻酔医からの説明もあります | ・貴重品などはご家族に預けてください  | ・手術後の説明 ご家族に説明します  | | | ・薬剤師から内服についての指導があります ・栄養士から退院後の食事について指導があります ・医師より大腸鏡検査の説明  | | |